

病児保育だより



厳しい寒さが続いたかと思えば、心と春のような日差しが届く日もあり、体調管理が難しい今日この頃です。病児保育室は、冬季も医療と保育のチームで皆様の毎日をサポートいたします。

病児保育室での1日～冬



今シーズンは早い時期からインフルエンザが猛威を振るいました。利用が全員インフルエンザA型の日は、みんな同室で過ごせることもあり、楽しく賑やかな1日となります。病児保育で初めて出会った子どもたちが、ずっと前からのお友達のように仲良くなったりして、微笑ましい場面が多いのもこの時期です。お迎えの時には「バイバイ、またねー」と少しさみしそう。一期一会の思い出を大切にしてほしいですね。



ふゆのせいさく



12月

12月はクリスマスツリーを作りながら、サンタさんの話で盛り上がりました。子どもたちがプレゼントを心待ちにしている姿が愛らしく、ほっこり♡でした。



1月

1月せいさくの凧は、完成すると外で揚げたくてウズウズしましたが、今は我慢ガマン…元気になって、おうちの方と一緒に楽しんでくれたかなあ。



Dr よい

令和8年1月上旬時点では、インフルエンザAの流行がピークを過ぎつつあり、一方でインフルエンザBが増えてきています。こうした事情もあり、1シーズン何度かインフルエンザに罹患する場合がありますので、一度かかったからと油断せず、流行期は人混みに行くときはマスク、帰ったらうがいと手洗いをこまめに行いましょう。また、インフルエンザが流行する季節では「どうせインフルエンザだろう」と他の疾患が見逃されやすい傾向にあります。発熱が続く場合は自己判断を過信せず、医療機関に相談するようにしましょう。



まどかチャイルドケアセンター

〒838-0109

小郡市あすみ1丁目40番(2F)

TEL 0942-65-9096



まどかファミリークリニック

〒838-0109

小郡市あすみ1丁目40番

TEL 0942-23-0066

